

平成23年行政事業レビューシート (外務省)

事業名	テロ・誘拐事件体制強化費	担当部局庁	領事局	作成責任者				
事業開始・終了(予定)年度	平成20年度開始	担当課室	邦人テロ対策室	室長 鈴木 光太郎				
会計区分	一般会計	施策名	VI-2 海外邦人の安全確保に向けた取組					
根拠法令 (具体的な条項も記載)	外務省設置法第四条第八号及び第九号	関係する計画、通知等	—					
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	海外においてテロ・誘拐事件が発生し、邦人が被害者となった場合、邦人の生命・身体の保護に向けた的確な対応を行うため、世界各地でテロ・誘拐事件対応経験の豊富な危機管理会社とコンサルタント契約を締結し、事件対応及び通常業務に際して、的確な助言を得るとともに、同社のデータベースを利用し、情報収集及び分析を行うもの。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	世界各地の治安情勢が流動的な現状において、海外に渡航・在住する邦人は常時テロの脅威に直面している。また、誘拐事件については、犯行の目的や形態が多様化している上、被害者の生命・身体の安全自体が継続的に脅かされる犯罪であり、邦人被害者の無事救出を最優先としつつ対応に当たるには、高度な専門知識をもって事案に応じた柔軟な対応が必須の条件となる。そのため、本件契約により、テロ・誘拐事件が発生した際に、これまで世界各地で数多くのテロ・誘拐事件対応で豊富な経験を有する危機管理会社からの的確な助言を得て事件対応に当たるとともに、平時においても同社が蓄積している国別のデータベースを利用し、テロ・誘拐事件事案に関わる情報を収集し、分析しておくもの。							
実施方法	☐ 直接実施 ☒ 業務委託等 ☐ 補助 ☐ 貸付 ☐ その他							
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算の状況	当初予算	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求	
		補正予算	4	5	4	4	4	
		繰越し等	-	-	-	-	-	
		計	-	-	-	-	-	
	執行額		4	4	4			
	執行率(%)		100	80	100			
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標			単位	20年度	21年度	22年度	目標値 (23年度)
	【成果目標】テロ・誘拐事件等発生時の適切な対応。		成果実績	件数	2	1	2	0
	【成果実績】危機管理会社から助言を受けた件数。達成度は、緊急事態発生時の実績に基づき記載。		達成度	%	100	100	100	
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込
	活動実績欄にはテロ・誘拐事件発生時に危機管理会社から助言を受けた時間数を記載。		活動実績 (当初見込み)	時間	8	6	23 (20)	— (20)
単位当たりコスト	(円/)		算出根拠					
平成23・24年度予算内訳 (単位:千円)	費目	23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由				
	助言及び対応保証料	3,215	3,215					
	情報サービスアクセス料	1,052	1,052					
計	4,267	4,267						

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	○	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、使途・費目	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	○	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	○	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	○	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	突発的に発生するテロ・誘拐に関する効果的な情報収集が実現しており、海外邦人の安全対策が強化されている。また、事件発生時の的確な助言により、迅速な対応体制が確保されている。		
予算監視・効率化チームの所見			
現状通り	—		
	上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)		
—			
補記（過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載）			

外務省
4百万円



【競争性のない随意契約】

A. コントロール・リスクス・グループ(株)
4百万円

- 1. 事件の性質に応じた適切な助言
- 2. テロ・誘拐事件データベースの利用

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)(単位:百万円)

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロッ
 クごとに最大の
 金額が支出され
 ている者につい
 て記載する。費
 目と使途の双方
 で実情が分かる
 ように記載)

A.			E.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
保証料	優先対応保証料	2			
助言料	CRロンドンによる助言・援護料	1			
アクセス料	データベースアクセス料	1			
計		4	計		0
B.			F.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	コントロール・リスクス・グループ(株)	テロ・誘拐等様々なリスクの調査、分析、事件の発生時の対応に係る 関連情報の提供	4	1	100%
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					